

博士前期課程国際日本専攻日本語教育リカレントコース出願要件の一部変更について（予告）

博士前期課程国際日本専攻日本語教育リカレントコースの出願要件では、同一空間内のクラス授業に限った日本語教育経験を有する者としていますが、これに関連して下記のとおり出願要件の一部変更を予定しています。詳細は 2026 年（令和 8 年）度博士前期課程国際日本専攻日本語教育リカレントコース（追加募集）の募集要項（10 月下旬公開）をよく読んで確認するようにしてください。

記

<変更点>

出願要件の日本語教育経験にオンライン授業（同期型）も含める。

<変更後の出願要件の抜粋>

(i) 出願時において、通算して 3 年以上の日本語教育経験を有する者

※出願要件における日本語教育経験は、1 対複数のクラス授業（同期型オンライン授業も含む）に限る。個人教授や単発の授業は教育経験に含めない。また、当コースにおける「日本語教育」とは、日本語を母語としない者に対する教育である。

以上